

NED-LMD W200 WFOV測定システム



NED-LMD W200 広視野角(WFOV)システム

NED-LMDシリーズは、ゼロディストーション、高精度、高速テストおよび特性評価ソリューション、または、ニアアイディスプレイ評価を提供します。

大量生産環境向けに特別設計されたNED-LMD W200は、世界で初めて広視野(WFOV)分光放射画像品質分析ソリューションとして発売されました。カスタム設計の電動フォーカスレンズは、 $120^{\circ} \times 80^{\circ}$ FOVをカバーします。NED-LMD W200は、SIDとIECのICDM委員会により定義されている規格に準拠した、バーチャルリアリティ、拡張現実、複合現実、ヘッドアップディスプレイ(VR、AR、MR、HUD)等、高いスペクトル純度に基づく品質に対応した測定を提供します。

AR/VR/MRとヘッドアップディスプレイの 設計検証と品質保証 圧倒的なスピードと正確性

- 対角 158° の広視野対物レンズで、デバイスの全視野をカバー
- 人間の目を模した2~6mmの入射瞳径
- 0~4ディオプターの電動フォーカスレンズによるオートフォーカス制御
- 高感度、高ダイナミックレンジに対応したGS-1290分光放射計
- 分光放射計と連動したカメラ画像による輝度・色データ、精密なアライメントを実現
- LEDスポットプロジェクターとオートコリメータ機能を持つ特許取得済みのSLR表示システム
- 視野角 2° のパーチャー選択または眼球の中心領域相関測定スポット

本システムの校正は、NVLAP認定ラボ(NVLAPラボコード200823-0)取得済みのGamma ScientificにおいてNISTトレーサブルな標準光源を使用して行っています。

測定項目

センターカラーと輝度

輝度均一性

色均一性

視野角(FOV)

傾斜エッジMTF

チェッカーボード・コントラスト

Full On/Full Off コントラスト

幾何学的歪み

色収差

色域面積

ゴースト

フリッカー

設計を可能にする重要な機能



120° x 80° WFOV
電動フォーカスレンズ
(0~4ディオプターの焦点範囲)



人間の目を再現
4mmの入口瞳孔、1°および
2°の中心窩測定スポット



分光精度
高感度、高ダイナミックレンジ
分光放射計



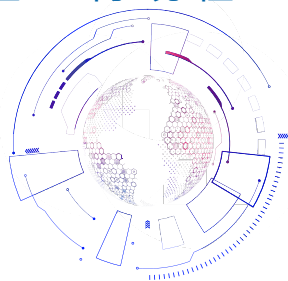
完全なテストツール
1回の測定シーケンスで
デバイスの特性評価を実施

主な応用分野

測光・測色結果の再現性・再現性の確保



バーチャルリアリティ



ヘッドアップディスプレイ



拡張現実と複合現実

40年以上にわたる米軍機向けHUD測定システムの実績と専門性を活かし F-16、F-18、F-117、B1B、C-17、F-35など Gamma Scientificは、仮想イメージディスプレイ測定において卓越した専門知識を有しています。

システム仕様

入射瞳径	2 ~ 6 mm 固定
視野角(FOV)	120°(H)、80°(V)
対象距離	0 ~ 4 ディオプター
レンズ鏡筒径	60 mm
解像度	50 ピクセル/度
レンズ歪曲収差	<±1%
イメージセンサー解像度	24MPカラー、6024 x 4024ピクセル
イメージセンサーピクセルサイズ	3.91 μm x 3.91 μm
イメージセンサー温調	2ステージ TEC
本体寸法	67 x 22 x 30 cm
電源	100~240 V AC、3.0A

仕様は予告なく変更される場合がございます。

